

令和 3 年 6 月 1 日  
保育部保育認定・調整課

## 認可保育園等入園申込みの見直しについて

### 1 主旨

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進が強く求められるようになり、国においては、デジタル・ガバメント実行計画が令和 2 年 1 2 月に改訂されるとともに、本年 9 月にはデジタル庁が創設されることとなっており、デジタル化の推進が一層進められようとしている。そうした中で、区においても、世田谷区DX推進方針（Re・Design SETAGAYA）が示され、全庁を挙げた推進体制が図られることとなった。そこで、現在、書面での申請が原則となっている保育園入園申込み等の各種手続きについて社会状況等も踏まえ見直すことで、一層の区民サービスの向上を図る。

### 2 取組内容

#### (1) 電子申請導入と希望園数見直し

##### ①現状

認可保育園等入園申込みは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から昨年度より郵送での受付を開始したところであるが、デジタル化が進む中で、一層の利便性向上の観点から区の各種手続きについても電子申請の導入が求められるようになってきた。そうした中、企業においてもテレワーク等が推進されたことで、従来、紙が前提となっていた各種書類等もデータでのやりとりが少なくなってきた。保育園等申込みの提出書類である勤務証明書もデータ化が進んできており、こうした社会状況等を契機ととらえ、保育園等入園申込みにおける電子申請導入を検討してきた。

##### ②課題

- ・電子申請導入にあたっては、入力項目（希望園数）が多いと操作性、全体の視認性が悪くなってしまうことから、希望園数の見直しが不可欠である。また、希望園数が多いことで、きょうだい条件の設定が多岐に渡り複雑となることから、これまでフリーフォーマットでの受付を行っていたが、この見直しによって不要となる。
- ・下位希望園内定による辞退や自宅から遠い園へ登園することの負担から転園希望も多くあるなど、下位希望園内定によるミスマッチも少なくない。

##### ③対応策

上記課題を解決するために、希望園数の上限を10園へと変更することで、電子申請の導入を速やかに進め、一層の利便性の向上を図る。なお、令和 3 年 4 月入園一次選考結果を分析したところ、内定者の内 98.5% が第 10 希望園以内に内定したことがわかった。そうしたことから希望園数の減少によって入園の機会が著しく低下することはないと判断するとともに、下位希望園を理由とした辞退等も縮減されると見込まれ、区民サービスが大きく低下することはないと見込んでいる。

導入する電子申請システムはICT推進課が推奨している東京共同電子申請・届出サービスを活用し、スマートフォンでも利用できる手法にて構築する。導入時期は令和 4 年 4 月入園申込み受付開始となる 9 月 2 日からの運用開始を見込んでいる。

#### ④参考データ

- ・近隣自治体の状況（希望園上限数）  
杉並区：7園 目黒区：10園 渋谷区：10園 調布市：6園  
中野区：10園（電子申請導入選考自治体）
- ・令和3年4月入園一次選考申込み状況  
申込者の内、86.1%が希望園数10園以内の申込み
- ・令和3年4月入園一次選考内定者の状況【再掲】  
内定者の内、98.5%が第10希望園以内に内定

### (2) 出生前申込導入と申込締切日見直し

#### ①現状と課題

現在の入園申込みは申込児童が出生していることが前提となっているため、4月入園希望者の内、申込締切後に出生した児童については、二次選考からの申込みとなっている。そこで、区はこれまで、そうした児童の入園機会を一定数確保するために、0歳児保育実施施設(※)において、各施設1名の二次選考枠を確保して対応してきた。本来であれば、一次選考において、同じ条件にて公平に選考できることが理想であると考えている。なお、二次選考で申込み0歳児数は例年100名近くおり、一次選考に加える場合は選考作業時間を確保する必要がある。

※：開始月齢が57日以前の保育施設

#### ②対応策

上記課題を解決するため、一次選考申込締切後に出生予定の児童について、出生前に申込みができる制度を導入することで公平な選考の機会が持てるよう、見直しを行う。事務処理増の対応として、現在11月30日としている申込締切日を11月20日（今年は20日が土曜日のため22日）へと併せて見直しを図る。なお、出生前申込の導入により、締切日を早めることによって不利になる世帯はいない。また、4月入園申込は9月2日から実施しており、10日間短縮しても2月半以上の期間があること、電子申請の導入により、申込みの機会が拡充することから、期間短縮の影響よりも出生前申込みの導入効果が上回ると見込んでいる。

※二次選考は、一次選考非内定者と一次選考締切後の申込者等を対象に、通常どおり実施する。

#### ③参考データ

- ・出生前受付制度実施自治体数  
17/23区

### 3. 今後の予定

令和3年	6月15日頃	無償化現況確認電子申請導入
	8月1日頃	認可保育園等現況確認電子申請導入
	9月2日	認可保育園等入園申込み電子申請導入及び希望園上限数変更 認可保育園等入園申込み出生前受付開始
	11月22日	認可保育園等4年4月入園一次選考申込み締切